

ピリオドスコア 準々決勝

2014/6/21

No		チーム名	1Q	2Q	3Q	4Q	OT	Total
A1	A1a	女 千葉経大附	12	12	15	13		52
	A1b	女 千葉英和	14	10	22	27		73
ゾーンで経済の動きを制御する英和、対し丁寧に攻める経済。後半、プレッシャーをかけた英和がじりじりと差を広げる。後半の我慢比べは英和に分があり差が開いていく。総力戦で食らいついていく経済に対し気を緩めることなく振り切った英和の勝利。								
B1	B1a	女 市立船橋	17	9	11	17		54
	B1b	女 市立柏	28	15	10	15		68
ゾーンとマンツーマンを併用する柏、対し相手の機動力を封じ込めるべくゾーンを固める船橋。センターのけがによる欠場で苦しい柏はヘルプディフェンスを頑張り船橋のミスを誘い攻撃につなげる。中盤以降一進一退の攻防が続く。船橋は決定的なチャンスをものにできず流れを変えることができない。結局序盤リードを守った								
A2	A2a	女 昭和学院	17	21	28	24		90
	A2b	女 千葉商業	11	3	7	15		36
序盤互いに出方をうかがいながらの攻防となったが、2Qになりアジャストした昭和が一気に差を広げた。流れができるとゴール下を支配した昭和が一気に勝負を決めた。								
B2	B2a	女 市立松戸	24	7	9	11		51
	B2b	女 習志野	28	23	15	22		88
1Qゆったりとしたペースで試合が進む。2Qに入り3Pを封じ込められた市立松戸は苦しい展開となり、終了間際に一気に差を広げられる。ペースを掴んだ習志野は着実にゲームの主導権を握るとゲームを決めた。								
A3	A3a	男 市立船橋	31	28	17	17		93
	A3b	男 学館浦安	13	12	21	22		68
メンバーを代えながら変幻自在にゲームメイクする市立船橋。学館浦安も丁寧にパスをつなぎ隙を突くが、着実に加点する船橋にリードを許す。交代メンバーがもたつく場面も見られたが、主導権を奪われることなく勝利を手中におさめた。								
B3	B3a	男 東海大浦安	10	15	17	20		62
	B3b	男 八千代松陰	19	12	14	15		60
序盤、勢いに乗った八千代松陰だが、2Qに対応した東海大浦安が詰め寄る。後半ついに東海大浦安が追いつき、一進一退の攻防が続く。終盤、思い切りの良いシュートが決まり僅かリードした東海が、秒単位のゲームコントロールを成功させ接戦をものにした。ベスト4の一角を崩し決勝リーグに駒を進めた。								
A4	A4a	男 柏日体	17	23	16	22		78
	A4b	男 習志野	24	15	17	14		70
序盤からランプレーで先手を取った習志野。2Qに入りようやくペースを掴んだ日体がようやく追いつく。後半、一進一退の攻防が続く。終盤、ゴール下、リバウンドを優位に試合を進めた柏日体が一歩リード。								
B4	B4a	男 拓大紅陵	14	12	15	20		61
	B4b	男 幕張総合	19	27	19	28		93
1Q,ゆったりとしたペースでほぼ互角の展開が続く。2Q徐々にスピードを生かしたプレーで差を広げていく幕張。拓大紅陵も食い下がるが、ゲームの主導権を握った幕張総合が追撃を振り切り決勝リーグに駒を進めた。								